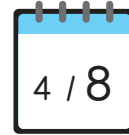


まちの話題



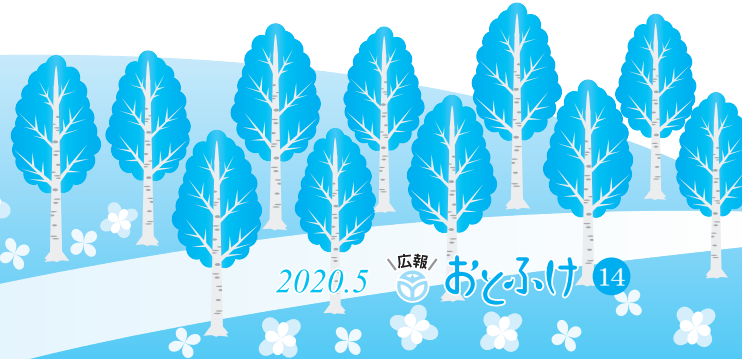
元気いっぱいの 入学式

町内の小・中学校で4月8日・9日に入学式が行われました。51人が入学した柳町小学校では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新1年生のほか最小限の出席者で式が執り行われましたが、子どもたちは希望に目を輝かせていました。伊藤道彦校長が「皆さんはしっかりと幸せな大人になるためのいろいろな勉強をしていきます。まずは、自分のことは自分ですることをごんばってください」とあいさつし、新1年生をお祝いしました(写真は柳町小学校提供)。



地域おこし協力隊 に曳地裕哉さん

1日から地域おこし協力隊として、^{ひき}曳地裕哉さんが着任しました。曳地さんは今季から北海道十勝スカイアースに加入した元Jリーガー。スポーツ課でスポーツコーディネーターとして、企画づくりや指導などを行います。「今後、イベントなどの活動をたくさんやっていこうと思っているので、ぜひ足を運んでいただき、町民の皆さんと一緒にまちを盛り上げたいと思います」と熱く意気込みを語っていました。



3 / 24

ランドセルカバーをつけて安全登校



生活協同組合コープさっぽろと「トドック」が来庁し、新入学児童へランドセルカバーの寄附をいただきました。本町への寄附は今年で9年目。ランドセルカバーにはマスコットキャラクターの「トドック」「カケル」「クルリン」たちが描かれており、子どもたちが安全に登校できるよう、反射材が使用されています。

3 / 27

夢に向かって歩みます



町に移住して新規就農を目指す「音更町農業後継者確保対策事業」で研修していた岡田圭司さんが、3年間の研修を修了し、町長へ報告を行いました。今後、岡田さんはキュウリとホウレンソウを生産する農家として、夢に向かって歩み出します。町長は「周りに感謝する気持ちを忘れずに」とエールを送りました。

3 / 19

町の福祉の増進を



女性と女兒の生活向上を目指して、さまざまな活動を実践している世界的な奉仕団体、国際ソロプチミストおとふけの皆さんから、町の福祉増進に役立ててほしいと寄附をいただきました。「温かいお心遣いを町民の福祉向上のため、有効に活用させていただきます」と町長が感謝の意を表しました。

4 / 1

おん・おーる本格始動



町内初の総合型地域スポーツクラブ「おん・おーる」が4月から本格始動しました。平成30年5月から現在に至るまで、硬式テニス教室(写真)やヨガ教室、食育講座などさまざまなプレ企画を行ってきており、「今後は高齢者向けの講座を充実させていきたい」と代表理事の早川靖志さんは話してくれました。